



医療法人財団
愛泉会

愛知国際病院

| 老人保健施設 愛泉館

みよみやま

特集

ホスピスで安らぎを

ホスピスに息づく さまざまな心のケア

いつもを、ずっと。

Case 2 生活を支える緩和ケア



2021年夏
vol.101

2019年11月にオープンした総合食品スーパー「D-MARKET」はまさに食のセレクトショップ。旬や産地を熟知するスタッフが、市場から毎朝仕入れる食品は情報収集&こだわりのたまもの。美味しくお値打ちな商品が揃い、スタッフと会話しながら買い物を楽しむお客様も。「おいシーオー」「O-D」を超えて「おいディー」「O-D」があふれる元気でフレッシュなマーケットです!

野菜サラダやパスタにも。
おかわりになりますよ!

おすすめ 3
かよう
花様ドレッシング

大阪の自然和食店「花様」で提供される「かつおだしドレッシング」。酸味が少なく、出汁と醤油とオイルのシンプルな味わいです。

好きな魚を選んで調理(刺身用、煮つけ用)もお任せ!

常時50~60種と生魚も充実!

D-MARKET

〒470-0124 愛知県日進市浅田町下小深田33-2
【TEL】052-875-5825 【FAX】052-875-5826
【営業時間】9:30~18:00 【定休日】水曜

D-MARKET

日進市 | 生鮮食品

旬の美味しさと
元気があふれる
マーケット

スイカシーズンは
9月初旬まで続きます♪

おすすめ 1 スイカ

今年はスイカの当たり年! 常時4~5種のスイカが並びます。8月頃に旬を迎える「尾花沢」という品種もおすすめです!

おすすめ 2 アオテうなぎ

20匹に1匹の希少品種となるアオテうなぎをお値打ち価格で。皮はパリッと身はふわっと、タレは二度漬けで焼き上げます。

表紙のイラスト

私の好きな世界

名古屋学芸大学 メディア造形学部 1年 金子 梨聖さん

よく描くモチーフは植物や動物です。大学の行き帰り、散歩の途中で見かける植物は、季節によって変化する様子が面白く、好んで描きます。私の飼っている犬も表情や動きの変化が多く見られるので、描いていて楽しいです。好きな作家は米山舞さん。無駄のない洗練された線はかっこよく、迫力があります。これからも私の好きな世界を大切にしながら、制作活動を続けていきます。



賛助会員募集のお知らせ

アメニティーの充実(施設環境、造園、園芸)、ホスピスでの諸行事、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のために是非ご協力を願っています。(ご入会いただいた方には年に4回広報誌をお送りいたします)下記の口座に会費をお振り込みください。

【①郵便局窓口利用】郵便振替口座 00890-5-3757 【②ATMおよびインターネット振込利用】ゆうちょ銀行(9900) 店番089 当座0003757
【①②口座名義】愛知国際病院ホスピス賛助会 【一口】1,000円(おいくらでも結構ですが、できましたら、5口以上でお願いいたします)

編集後記 音楽療法士の活動動画はもうご覧になりましたか?一部ではありますが、愛知国際病院ホスピスの雰囲気を感じて、ひとときでも穏やかな時間を過ごしてくださいね。さて、コロナワクチン接種が広がっていますが、だからといってすぐに制限を緩めるわけにはいかず、もどかしい想いは続きます。でも「元通り」になったときに「元」を上回るためのチームワークや知恵が蓄積されているような気も。夏のヒマワリのように上を向いていきましょう!(諸石)

●これまでお寄せいただいたご意見・ご感想、大変感謝いたしております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

【医療法人財団 愛泉会】

■愛知国際病院 ■老人保健施設 愛泉館 ■指定居宅介護支援事業所 愛泉館 ■日進市東部地域包括支援センター
■訪問看護ステーション えまい ■住宅型有料老人ホーム カナン 【関連施設】AHI(アジア保健研修所)

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-31 Tel.0561-73-7721(代) Fax.0561-73-7728 http://aisen-kai.jp/
医療法人財団 愛泉会 广報誌「みなみやま101号」 発行日:2021年7月1日 発行人:井手宏 編集発行:法人だより委員会 編集長:近藤正嗣
※無断で複写、複製、転載することを禁じます。



お問い合わせ

医療について 0561-73-9179 (地域医療)
(連携室) 介護について 0561-74-1300 (日進市東部地域)
(包括支援センター)
【医療・介護についての受付時間】月~金曜 9:00~17:00 土曜 9:00~12:30

木のぬくもりで 包みこむ

緑豊かな環境と一体となった空間づくりを目指し、カウンターや棚など、室内にはふんだんに木が使われています。庭を身边に楽しめる設計によって、外とつながっている気持ちになります。



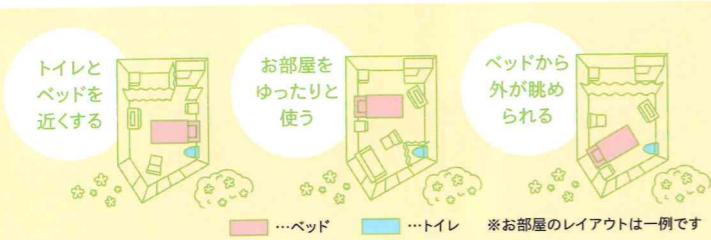
自然と触れ合することで、外(=社会)との
関わりを感じられるように設計しました



過ごしやすいように レイアウトは自在

お体の状態やご希望に合わせて、家具の配置を変えられる設計になっています。

建築計画連合 柳澤 佐和子さん



一般的な浴槽と、機械浴槽を
完備しています

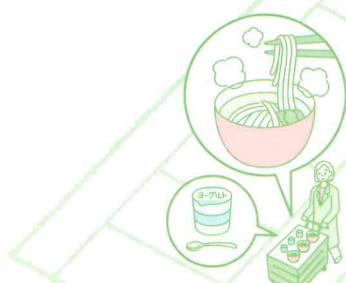
介護浴室

ヒノキのカウンターが
温かい印象のナースステーション

ナースステーション

ベランダとお庭が
フラットにつながります

2F



手作りドアストッパー

ホスピス設立 당시ボランティアが手作りしたドアストッパーを約20年ぶりに一新!
スタッフルームで楽しく制作中です。



働き者のニワトリは
ホスピスの人気マスコット。
一つひとつ丁寧に仕上げます

生演奏の様子を
動画で
ご覧いただけます



お部屋で音楽療法士が
演奏する個人セッション

生演奏で心の処方を

週1回、ラウンジではトリオによる生演奏が行われます。患者さんからリクエスト曲を受け、即興することもしばしば。ピアノ、マリンバ、オートハープの音や歌声がホスピス空間をやさしく包みます。
※現在個人セッションは中止しています。

1年中、草花を絶やさない庭

設立時は雑草だらけだった荒地を、ボランティアが何年もかけて庭に育てました。室内に生ける花の多くは、このお庭から。1年中絶えることのないよう、約100種類の植物を育てています。



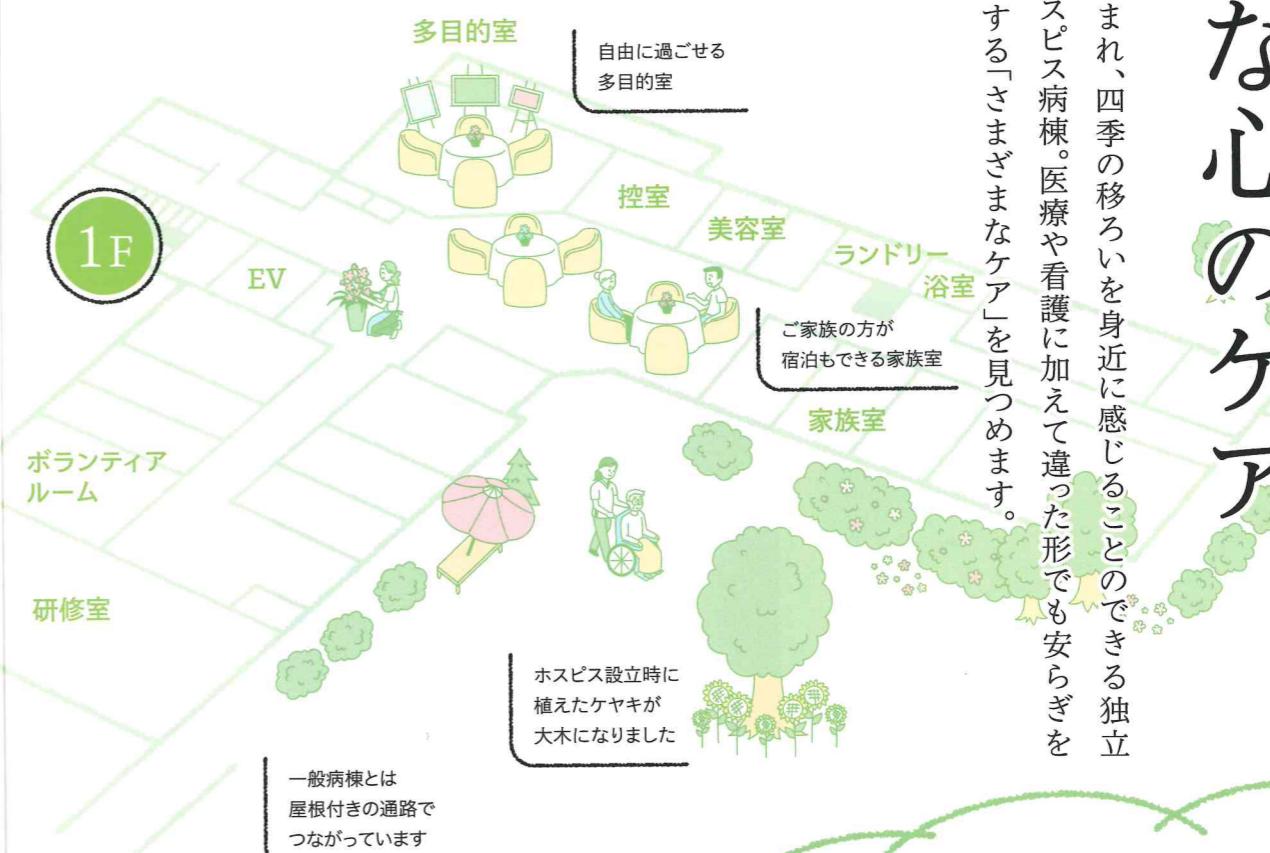
庭で摘んだ草花が
室内を彩ります



緑に包まれ、四季の移ろいを感じることのできる独立型のホスピス病棟。医療や看護に加えて違った形でも安らぎをお届けする「さまざまなケア」を見つめます。

ホスピスに息づく さまざまなかのケア

四季折々の花が
楽しめる植物園の
ようなお庭



患者さんと旅行やご家族のことなど、
お話しながら施術する時間が大好き
です(ボランティア美容師)

穏やかな時間が流れる

患者さんやご家族から寄贈していただいた絵画のほか、ホスピス設立者の川原医師の関連資料を展示。いつでも自由にお過ごしいただける多目的室です。絵はボランティアが入れ替えています。



ここでお世話になった主人が生涯ただ1枚、気に入って購入した版画を寄贈しました。多くの人に見
ていただけてうれしいです。

患者さんのご家族



ヘアカットや メイクで心も元気に

2週間に一度、資生堂の美容師さんが専用美容室でヘアカット。患者さんの体調によってお部屋のベッドに横になったまま施術することも。希望に応じてヘアカラー、ネイル、眉カットも行います。





伊神 妙子（ホスピス音楽療法士）× 水野 寿美子（副院長（看護部長））

安らぎの時間を届ける 音楽という、癒しの力。

ホスピス設立時からケアの一つとして行っている音楽療法活動。20年以上活動している伊神先生と水野看護部長が「音楽の力」について語ります。

水野 私がホスピス担当になった當時、伊神先生の音楽療法は患者さんのお部屋で行う個人セッションを中心とした。ボロロンと奏でるオートハープの音色と共に、すうっと心の中へと入っていかれて。潜在していた思いが引き出されると、患者さんの気持ちがぱちんと弾けて言葉があふれ出す…。そんな場面を何度も体感しました。

あれは本当に特別な時間でした。

伊神 レクリエーションとしての音楽は楽しむものですが、音楽療法は患者さんの心と体の状態に合わせた音楽を処方して行動変容を促していくます。福祉・教育・医療と多くの分野で使われるなか、ホスピスでの音楽療法は辛い心を開かれて不安を鎮めたり、疼痛緩和や心地よい睡眠を促したりとホスピスケア（全人的ケア）の

とき、すぐに取得しました。それからさまざまな分野の音楽療法に携わった後、縁あって愛知国際病院ホスピスの音楽療法士になりました。今はトリオが定番となりました。3人が醸し出す雰囲気が素敵です。

伊神 うれしいですね。私を含めて3人とも、ホスピスでの活動をとても大切にしています。

水野 今日もラウンジで演奏いただきましたが、患者さんと先生たちとの心地よい空気が肌から伝わってきています。

伊神 演奏していると患者さんの表情が変わっています。目をキラキラさせている方もいましたね。

水野 歌ではなく、ご自身の人生を聴いているのだと感じました。

伊神 そう、音楽は人生に折り込まれているので、心に残っている歌は、そのときの心模様を思い出させます。音楽の本質である永遠性が、時を越えて魂を揺るがすのだと思います。

水野 コロナ禍で約1年、音楽療法を中止していた日々は本当に無機質で。医療だけでは彩りを出せないことをスタッフみんなが再認識しました。クリスマスやお花見など、音楽療法士の先生たちと一緒に歳時を行うようになつたら、患者さんも喜んでくれて。コロナで大変なことは多いですが、新しく見えてくること、生まれてくることもあります。

伊神 患者さんが希望に満ちた世界への扉を心穏やかに開かれることがあります。これからもトリオで音楽を提供させていただきます。

父の看取りを通じて音楽の力を知ったのが全ての始まりです。

父親の看取りで体感した音楽の力

水野 音楽療法士になつたきっかけを教えていただけますか。

伊神 声楽家としてコンサート活動をしていましたが、父が闘病生活を送るようになってから病床で私に「歌ってくれ」と言うんです。私が一晩眠りについてくれました。そんな父の看取りを通じて音楽の力を知ったのが全ての始まりです。

中歌つていてると、父は痛みを忘れて眠りについてくれました。そんな父の看取りを通じて音楽の力を知ったのが全ての始まりです。



Profile



愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒。演奏活動を続けるなか、音楽療法に出会い、日本音楽療法学会認定音楽療法士の資格取得、1999年愛知国際病院ホスピスで療法活動を開始。名古屋リラの会会長、日本死生学会会員、日本死の臨床研究会会員。

ホスピス音楽療法士 伊神 妙子（歌・オートハープ）



2005年入職、ホスピス師長を経て看護部長。2020年から副院長兼務。公私ともに「人との出会いは一期一会。今この時こそが永遠」という思いで、人の関わりを大切にしながら日々を過ごす。毎朝、院内をラウンドするなど、患者さん目線を常に心掛けている。

副院長（看護部長）水野 寿美子



愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻（ピアノ）卒。日本音楽療法学会認定音楽療法士。愛知県立芸術大学非常勤講師ほか。

名古屋芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。名古屋音楽学校マリンバ講師ほか。クジララCD「おうちうたvol.1」発売。

ホスピス音楽療法士 近藤 幹夫（マリンバ）



一翼を担っています。

水野 どうすれば先生のように患者さんの心に働きかけられるのですか。

伊神 経験が大きいかと思います。じつは最初の頃は「何もできなかつた」と泣きながら帰っていました。とにかく患者さんを感じたいと思う。患者さんの求める波長や音質などが自然に感じられるようになつて。今はお部屋のドアの前に立ち、ノックす

「どうか」と背中を押してくれて、諭してくれました。進路に迷っていたとき「医師を目指して」と背中を押してくれた

朝早く仕事に出かけ、夕方は家族で食卓を囲み、夜は読書。聖歌を歌う。それが父の毎日でした。私が高校生だった頃、父いつも私の悩みに耳を傾け、励まし、諭してくれました。進路はどうか」と背中を押してくれた



Next Doctor » 内科 松本 健先生です。お楽しみに!

季節のノリビア 「福神漬」の由来は七福神

夏といえばカレーが食べたくなる季節。付け合わせに甘口の福神漬を好まれる方も多いのでは?

福神漬を最初に考案したのは、東京・上野で漬物屋を営んでいた野田清右衛門。大根、なす、うり、なた豆、れんこん、しそ、かぶを原料に醤油漬けを開発したところ、原料が7種類だったので、店の近くの不忍池(しのばずのいけ)でまつられる七福神の一人、弁天さまにちなんで「福神漬」と名付けられました。

現在の日本農林規格では「きゅうり、生姜、たけのこ、

「レオは白髪になる前に禿げるんじゃないかな」20歳の頃、父に言われた言葉です。

奇妙に思うかもしれません。が、それを聞いて、とくに落ち込むこともありませんでした。当時から髪が細く、私自身もそうなると思っていたし、何より父が禿頭でしたから。遺伝には逆らえません。

人生において「父と会えなくなってしまった。医師として働き始めたとき、患者さんを初めて看取ったとき、結婚して親になつたとき…。節目の時々に、私の想いを聞いてくれる父はいませんでした。それでも、ここ数年、父の存在をより近く感じています。娘二人が10代になり、「父親として何を伝えられるだろう」と意識し始めたからかもしれません。

父の日に想う Dr. ひだまり日記

内科 川口 レオ



リレーでつづる

ホスピス 読む 入院案内

「生活」について

当院のホスピスは患者さんが自宅のように過ごせることを大切にしています。お気に入りの絵や写真を飾ったり、好きなものを個室に持ち込んだりすることができます。個室内では起床消灯の決まりはありません。スタッフはみなさんのお家(お部屋)へお邪魔させていただく気持ちで、日々のケアにあたっています。



トイレ

各部屋に水洗トイレを備えています。ベッド近くにありますので、患者さんが希望する排泄方法を可能な限りお手伝いさせていただきます。



お風呂

一般的な浴槽でゆったり入浴する方法と、ベッド上の生活でも湯船でジャグジーを楽しめる方法があり、体調と相談しながらお選びいただけます。



リハビリ

今的生活ができるだけ維持できるように、理学療法士や作業療法士と共に患者さんに適したリハビリメニューを考え、支援しています。



ACP(アドバンストケアプランニング)

スタッフは患者さんの意思を尊重しながら「何を大切にしたいか」を見つけ、「そのために何ができるか」を常に考えています。どんなことも遠慮なくご相談ください。

Message For family | ホスピス看護師より

患者さん、そしてご家族の気持ちに寄り添い「心の拠りどころ」となれるような存在に

ホスピスに入院される方のご家族のなかには、不安や迷い、悲しみなどつらい気持ちをたくさん抱えながらも、ご本人を気遣って、いつも通りに明るく振舞っている方が少なくありません。そんな張り詰めた日々を送られている気持ちに寄り添い、ほんの少しでも肩の力が抜けて、ずっと閉じ込めていた言葉をふと口にできるような雰囲気を私たちは大切にしています。限りある大切な時間を懸命に生き抜こうとされている患者さんと共に支えながら、ご家族と医療者という関係を越えて、ご家族の「心の拠りどころ」となれるように、癒しや温かさを感じていただける存在でありたいと願っています。



私たちが
お手伝いをさせて
いただいているから
ご安心くださいね

どんなことでも
私たちに
お聞かせください

季節のノリビア 「福神漬」の由来は七福神

夏といえばカレーが食べたくなる季節。付け合わせに甘口の福神漬を好まれる方も多いのでは?

福神漬を最初に考案したのは、東京・上野で漬物屋を営んでいた野田清右衛門。大根、なす、うり、なた豆、れんこん、しそ、かぶを原料に醤油漬けを開発したところ、原料が7種類だったので、店の近くの不忍池(しのばずのいけ)でまつられる七福神の一人、弁天さまにちなんで「福神漬」と名付けられました。

余談ですが、カレーの添物の定番になった経緯は、日本郵船の食堂でインドカレーに添える漬物「チャツネ」の代わりに福神漬を添えたことがきっかけだとか。なお、毎年7月29日は「福神漬の日」に制定されています。



愛泉館がすすめる

コロナ禍でもできる「自宅で簡単スクワット」

スクワットはどこでも気軽にできる全身運動です。スクワットで鍛えられるお尻や太ももの筋肉は体の中でも特に大きな筋肉なので、効果が出やすいのもうれしいですね。女性の方は冷え性にも効果的です。

こんな工夫で毎日運動を続けるのはいかがですか?

- 1日3回、歯磨きのあとで…
- テレビで天気予報が始まったら…
- 朝の新聞を取りに行ったついでに…

正しいスクワット



肩幅程度に足を広げて、背が反らないように

椅子を使った簡単スクワット



椅子を使うと安全で、姿勢もフラつきません

ひざを曲げるのではなく、お尻を後ろに引いて、自然にひざを曲げましょう。腰を落とすイメージです。

発熱外来をご利用ください

発熱外来と一般外来は、受診の手順・経路が異なります。

次の症状に一つでも該当する方は、発熱外来の対象です。

—発熱、咳—倦怠感
—鼻炎症状—息苦しさ
—味覚、嗅覚の異常

必ず来院前にお電話ください。診察までは専用スペースまたは自家用車で待機していただき、発熱外来専用診察室での受診となります。

検査は症状のある方について、医師が必要と判断した場合に行います。「念のため」「心配だから」といった理由では検査できませんのでご了承ください。

ホスピスはみなさまに支えられています

ホスピス賛助会の2020年度収支報告です。環境整備や季節行事など、ホスピスのさまざまな活動は賛助会のみなさまに支えられています。

賛助会収支報告

収入	寄付金	2,012,693
支出	研究研修費	22,960
	環境設備費	626,358
	消耗品費	471,938
	食材費	32,377
	広告宣伝費	93,230
	建築費補填・運営費	765,830
	支出合計	2,012,693

コロナワクチン接種について
日曜日を中心市民接種を行っています

当院で可能な検査
・核酸検出検査(PCR法、NEAR法)
・抗原検査(抗原定性検査)

愛知国際病院

ご自身の健康状態を正確に知るために、12時間以上の絶食が必要です。

血液検査の前日は「食事を早めに済ませてください」と指定されることが多いと思います。「どうして食べてはいけないの?」と不思議に感じる人もいるのではないかでしょうか?

一番の理由は、血糖値・中性脂肪値を正確に知るためにです。空腹の状態で採血を行った場合「99mg/dl以下*」が基準範囲内です。ところが食後は数値が上昇するため、正確な検査結果が出ず、実際の健康状態を把握することが難しくなるので、空腹状態での採血が望ましいとされています。(糖尿病や高脂血症を患っている場合は、食後の血糖値を調べるために「非空腹時」に採血を行います)

食事を控える時間の目安としては、血液検査の12時間以上前が基本です。水分は摂取しても構いませんが、味についていない水・お茶のみに限り、牛乳やクリームなど脂肪分が多いものや砂糖・甘味料といった糖分を含む飲料

は適切ではありません。また、健康診断や人間ドックの血液検査は、絶飲絶食状態で行うことが一般的です。

ご自身の健康状態を正確に知るためにも、検査前の食事やお飲み物の制限についてご理解いただき、きちんと守るようにしましょう。



Care
～介護～

【相談者】
48歳女性

遠方で一人暮らしをする母が近くの病院に入院しました。退院後、元の生活に戻れるか心配です。コロナ禍で面会もできず病状もよく分かりません。この先のことを考えるにあたって、誰にどのように相談したらよいでしょう。

入院先の看護師や連携室などの窓口を活用しながら退院後の環境整備を進めましょう。

遠く離れて暮らすご家族の入院は、不安も多いことと思います。入院時の病状については、感染対策を取りながら、それぞれの病院の医師から説明を受けられる体制となっています。まずは入院先の病院にお電話でお問い合わせください。退院後の生活に不安を感じる場合は、各病院のソーシャルワーカーや退院支援相談の窓口をご利用ください。病院からご自宅に退院する、施設にいったん入所してからご自宅へ戻る、施設へ長期的に入所するなど、その方に合わせた療養先と一緒に考えていきます。

なお、ご自宅での療養環境を整えるには時間がかかります。病院によっては入院期間に制限がありますので、入院と同時に退院に向けての相談が始まり、治療と並行して環境整備を進めていくことが大切です。ご本人だけでなく、ご家族も積極的に病院担当者と関わると、より安心して退院を迎えることができますので、入院先の看護師や連携室などの窓口を活用されることをおすすめします。

当院に入院中の相談窓口はこちら
地域医療連携室 ☎0561-73-9179
【受付時間】月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:30